

参加費
無料

Japan society of community based integrated care

日本地域包括ケア学会 主催
スピノフ企画

適切なケアマネジメント手法策定の目的 これまでの経過とこれからについて

2026
2.15
Sun

開催 Zoomオンライン
定員500名

適切なケアマネジメント手法策定開始から
10年経った今、これからのケアマネジメント
について考える



お申込みはこちらから

参加申込み締切：2026年2月12日

13:30 開会あいさつ

13:35 基調講演①

適切なケアマネジメント手法策定の目的・これまでの経過について

石山麗子氏（国際医療福祉大学大学院 医療福祉経営専攻 先進的ケア・ネットワーク開発分野 教授）

14:10 基調講演②

適切なケアマネジメント手法のこれからについて

三浦久幸氏（国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 客員研究員）
(医療法人社団悠翔会 臨床研究センター長)

14:45 現場レポート

適切なケアマネジメント手法の実践

北海道北見市：菊地憲孝 氏（オホーツク勤医協 北見病院 院長）
広島県：落久保裕之氏（広島市西区医師会 副会長）（広島県介護支援専門員協会 理事）

15:20 シンポジウム

適切なケアマネジメント手法の活用と多職種連携：進化するケアマネジメントについて
座長：齊木大氏（株式会社日本総合研究所 創発戦略センター エグゼクティブマネジャー）

シンポジスト

新田國夫氏（全国在宅療養支援医協会 会長）（日本在宅ケアアライアンス 理事長）
水上直彦氏（石川県介護支援専門員協会 副会長）
齋藤真樹氏（社会医療法人仁生会 西堀病院 経営企画部 在宅医療部 部長）

16:40 閉会あいさつ

お申込みは上記のQRコードを読み込んでいただき、お申込みください。お申し込みの際にご入力をいただきましたメールアドレスに視聴用URLをお送りいたします。本学会は参加定員に達した場合、お申込みを締め切ります。